

山田議員

旧勝山精華高校の土地問題について

問①市長は「勝山市に賠償責任がある」と断定しているが、肝心のケイテー株式会社は調停で、市が賠償すべき法的根拠、請求額の算定根拠をどのように主張しているのか。

②調停内容が秘密では、市民にどのように説明し納得を得るのか。秘密の調停でなく、裁判で法的責任等を明確にすべき。

答民事調停規則において、調停手続中はその話し合われている内容等については公開しないと規定されている。したがって、調停を進める上で必要な事項については、その都度市議会に報告させていただいているが、調停の内容にかかることについては差し控えさせていただきます。

野外恐竜博物館と恐竜の駅について

問①これまで野外恐竜博物館のための駐車場は福井県に設置を求めると説明してきたのに、市が駐車場を作り県に財政支援を求めるとの答弁は問題だ。

②大規模な駐車場をもつ恐竜の駅

その他の質問
・鳥獣害対策について
・国民や地方との「ねじれ」を強行突破しようとする安倍内閣の暴走について

計画は前提が崩れた。庁内検討会では、どのような計画見直しを検討したのか。

③調査研究会は、何を検討し、検討結果を誰が検証するのか。建設の是非まで方向性を示すのか。

答①基本的なことはこれまでも今後とも変わらない。シャトルバスの発着場など新たに整備が必要となる場合には何らかの財政的支援を要請していく。

②野外恐竜博物館のシャトルバス発着場所については、当初より恐竜博物館周辺についても、大きな選択肢の一つとして想定していたので、考え方の大きな変更点はない。

③建設の是非については、12月議会を目的にまとめる報告書をタキ台として、市議会との議論の中で判断していきたい。



旧勝山南高校 (旧勝山精華高校)

乾議員

県立奥越高原牧場について
—遊休牧草地の借用—

問酪農家が激減し預かる牛の数が最盛期の半分にも満たなく、広大な牧草地は草ぼうぼうで放置されている。もっと大規模な牧場経営をしたいと、やる気のある当市酪農家が、遊休地を貸してほしいと願っているが、市として支援ができないものか。また観光産業振興への強力な前進にもなる。如何か。

答牧草地の借用や体験学習などの連携については、市内酪農家や奥越高原牧場の意向との調整が必要。今後、どのような連携や支援ができるか検討してまいりたい。

元町の民間介護施設建設について

問元松文産業元町工場東側跡地に老人介護施設が建設されると聞く。どのような内容か。

答施設への「通い」を中心として、利用者の様態や希望に応じて、随時「訪問」や「宿泊」を組み合わせる地域密着型サービスの事業所で、「小規模多機能型居宅介護」という種類の介護サービスになる。

その他の質問
・「経験のない大雨」対策について
・恐竜博物館広場周辺での商業活動について

観光産業推進による経済効果把握数値について

問観光産業の振興に努力しているが、その実態、動向を学問的に裏付けされた統計数字として把握し、分析、研究するなかで諸般の対策を講じていくべき。実情はどうか。また官学連携を考えてはどうか。

答観光客の入込数については、「観光動態調査」によって数字が発表されている。観光消費額については、市内の観光関連事業者に飲食費や土産品代、宿泊費など報告してもらい算出している。平成24年の市内観光消費額は23億9千万円となっている。



六呂師高原